

TOPICS
ゆるキャラグランプリ2013
ふっかちゃん全国第4位

平成25年11月24日、全国のゆるキャラのナンバーワンを人気投票で決定する『ゆるキャラグランプリ2013』において、市イメージキャラクター『ふっかちゃん』が1,580キャラクタートラffic第4位(前回は5位)となりました。投票期間中は、市民・企業の皆様には毎日投票をいただき、ありがたくございました。ふっかちゃんは、次回こそはランプリが取れるよう、今後多岐にわたる、市のPR活動などに励んでまいりますので、引き続き応援をよろしくお願いいたします。※ふっかちゃんの公式ホームページ、ツイッター、フェイスブックでは、日々、全国のファンに市の魅力や特色ある取り組み、旬な話題などをPRしています。



問い合わせ 企画課(☎574-8006)



深谷市議会議長 柴崎重雄

明けましておめでとうございます。皆様がたにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。また、日ごろから深谷市議会に、温かいご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

さて、地方分権の進展に伴い、住民に身近な市の役割はますます重要になっており、市議会においても、市長、その他執行機関との立場や権能の違いを踏まえ、常に市民の皆様の福祉の向上、および市政の発展に寄与することが求められています。深谷市議会は、深谷市のさらなる発展のために、5会派・25人の議員で、市民の皆様の声とともに、さまざまな市政課題の解決に向け、引き続き努力してまいりますので、なお一層のご支援・ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。本年が、市民の皆様にとりまして、幸せで実り多く、飛躍の年になりますよう、心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

平成26年 年頭のごあいさつ



明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年、皆様にご多大なるご協力をいただき、厳しい財政の中、都市基盤整備をはじめとした暮らしを守る施策を実施することができました。そして今年、新年にあたりまして『現状維持と思うのは実は退歩している証拠だ』という先人の言葉を肝に銘じて市政を進め、躍進の年にしたいと思います。行政の仕事は毎年同じことの繰り返しの印象があります。実はそれでは解決できない問題が山積みするばかりです。行政といえども、問題解決の糸口を求め、常に前に進むことが大切なのです。それには、市民の皆様のご協力が不可欠です。今年も皆様のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。皆様そして深谷市に実り多い年となりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



深谷市長 小島進

ありがとうの手紙



優秀賞 中学生の部 先輩へ



南中学校2年(現3年) 岩田 佳歩 さん
試合後、涙を流す私と一緒にそっと泣いてくださった先輩。あの時の私の心にじんわりと温かいものが感じられました。いつも真面目で他の誰よりも一生懸命でした。あまり多くの事を言わないけれど、強い心を持っているということはわかっていました。今まで教えてもらってばかりで感謝の言葉が言えずにいました。私が頑張ることができたのも先輩が輝いていたからです。ありがとうございました。これから私は、頑張りたいと思います。

みんなの声 BOX

Q 深谷市は、レンガを活かしたまちづくりを進めていますが、どのような取り組みをしていますか？

A 要件を満たした建築物の建築主に対し、奨励金を交付しています。

『深谷市レンガのまちづくり条例』に基づき、新築・改築・増築の際にレンガおよびレンガ調タイルを外壁に使用した場合、一定の要件を満たした建築物の建築主に対し、奨励金を交付しています。

詳細については、お問い合わせください。

問い合わせ 都市計画課 (☎574-6654)

シリーズ
考えよう
公共施設のこと④



人口増加と共に整備してきた公共施設の多くが老朽化を迎えています。このシリーズでは、今後更なる人口減少、少子高齢化が進展する中、いかにサービ水準を保ちつつ、公共施設の維持・更新を行っていくかが問題となっていることをお伝えしてきました。これらの課題を解決するために、市では昨年度、『深谷市公共施設適正配置基本方針』を策定いたしました。この方針では、主に
・施設の仕分け(統廃合)を行う
・多機能化、複合化を図る
・原則として新たな施設は建設しない
などを定めています。今後は、必要性の高いサービを継続的に提供していくためにも、この方針に基づいた具体的な計画を策定し、一歩ずつアクションを起こしていくことが重要となります。

【深谷市公共施設在り方検討市民会議】
この公共施設の問題は、行政のみで解決するのではなく、市民の皆さんと共に検討すべきであると考え、今年度『深谷市公共施設在り方検討市民会議』を設置し、現在は喫緊の課題である、市役所本庁舎の耐震化対策を中心に協議を行っています。メンバーは18人で、公募の委員のかたをはじめ、学識経験者および市内の団体の代表のかたなどから構成されています。この市民会議は原則公開です。詳しくは市ホームページをご覧ください。
次回の会議予定
とき 1月16日(木)午後2時～(傍聴受付11時30分～)
ところ 花園農業者トレーニングセンター
問い合わせ 企画課(☎574-8006)